

各人物の網掛け部分は作画期を示しています。
左から作画期の順に並んでいます。
(国立国会図書館デジタルコレクション)

できごと	年	絵師	葛飾派	勝川派	その他
享保の改革（吉宗）、禁輸緩和も	1716 (享保1)				
徳川吉宗が禁書令を緩和し、キリスト教に関係のない洋書輸入を解禁	1720 (享保5)				
浮絵が流行	1744 (延享1)				
宝暦の改暦	1755 (宝暦5)				
江戸で絵暦交換会が流行	1765 (明和2)				
前野良沢、杉田玄白ら「解体新書」	1774 (安永3)				
寛政の改革（松平定信）	1787 (天明7)				
喜多川歌麿「当時三美人」を描く	1793 (寛政5)				
寛政の改暦	1798 (寛政10)				
伊能忠敬、測量を始める	1800 (寛政12)				
版画にベロ藍が用いられるようになる	1829 (文政12)				
歌川広重「東海道五十三次」刊行	1833 (天保4)				
「江戸名所図会」刊行	1836 (天保7)				
天保の改革（水野忠邦）	1841 (天保12)				
天保の改暦	1844 (弘化1)				
ペリー来航	1853 (嘉永6)				
歌川広重「江戸名所百景」刊行	1856-58 (安政3-5)				
大政奉還、翌年に明治改元	1867 (慶応3)				
パリで浮世絵展開催	1890 (明治23)				